

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成18年9月14日(2006.9.14)

【公開番号】特開2000-113000(P2000-113000A)

【公開日】平成12年4月21日(2000.4.21)

【出願番号】特願平11-285788

【国際特許分類】

G 06 F 17/30 (2006.01)

G 06 F 12/00 (2006.01)

【F I】

G 06 F 17/30 220 A

G 06 F 12/00 515 B

G 06 F 12/00 546 A

G 06 F 17/30 110 F

【手続補正書】

【提出日】平成18年7月24日(2006.7.24)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】複数のファイルへのアクセスを容易にする方法であって、

それぞれが記憶媒体に格納された前記複数のファイルのうちの一つに対応した複数の要約を生成することと、

前記記憶媒体に前記複数の要約を記憶している要約ファイルを生成することであって、前記要約ファイルは、実行中にユーザーが前記複数の要約のそれぞれに対応した前記複数のファイルのうちの一つにアクセスできるように利用可能なファイルリンク情報を含んでいる、要約ファイルを生成することと、

それぞれ実行中に供給されるファイルリンクに関連した前記複数の要約のうちの2つまたはそれ以上を前記ファイルリンク情報を用いて表示することであって、前記記憶媒体が記憶媒体読み取り装置に挿入されたときに前記要約ファイルとともに動作するようにブラウザインターフェースを自動的に呼び出すことと、前記ファイルリンクを呼び出すことによりユーザーが特定の要約に対応したファイルを選択および閲覧することを可能にすることを含んでいる、前記複数の要約のうちの2つまたはそれ以上を表示することと、を含むことを特徴とする複数のファイルへのアクセスを容易にする方法。

【請求項2】前記要約ファイルはオペレーティングシステムに依存しないブラウザのフォーマットを有することを特徴とする請求項1に記載の方法。

【請求項3】前記要約ファイルは、実行中、前記複数のファイルのうちの一つとは異なるファイルであって、メディアコンテンツを格納し、前記複数の要約のうちの一つに対応するファイルにユーザーがアクセスできるように利用可能なリンク情報を含むことを特徴とする請求項1に記載の方法。